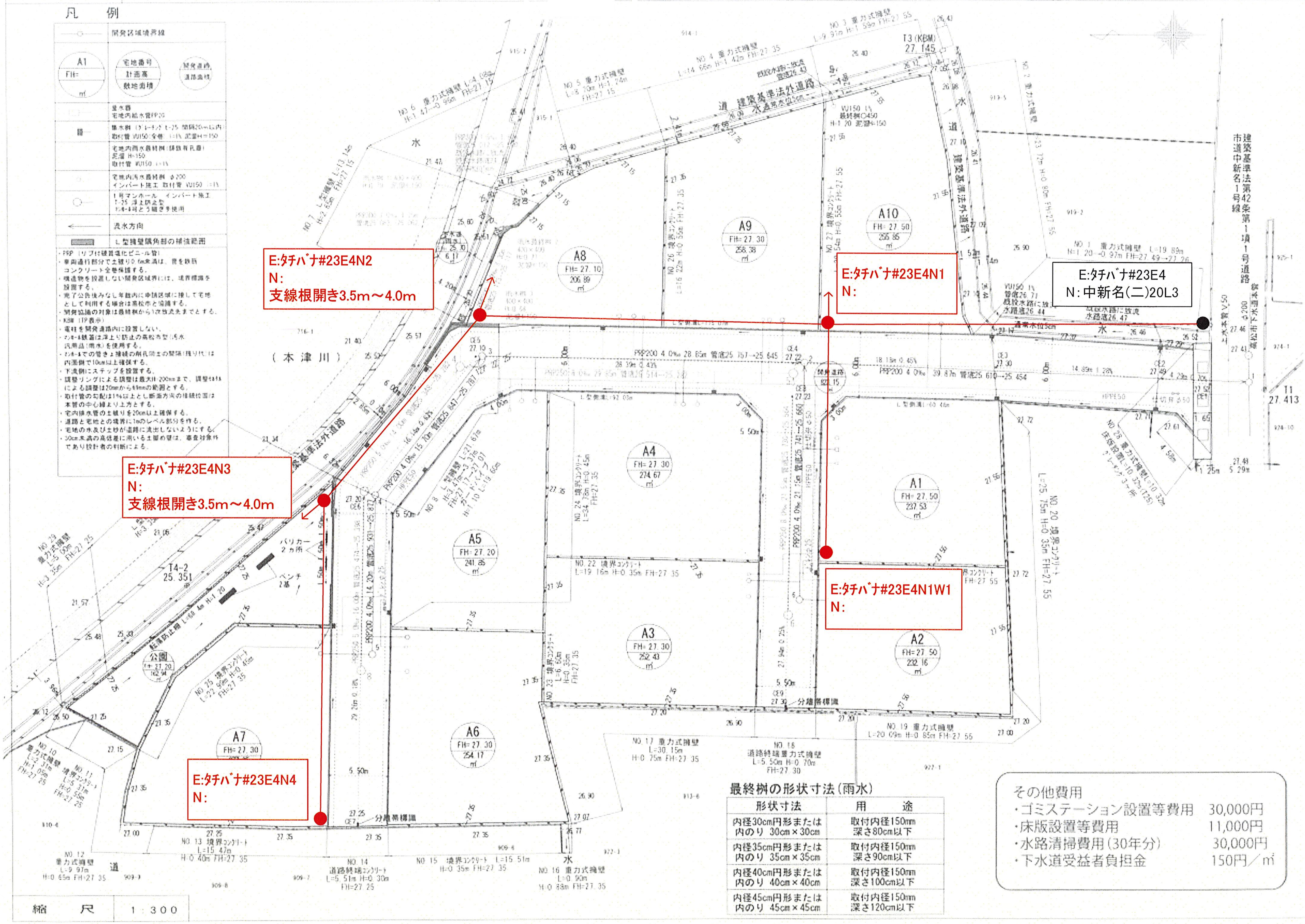
土地利用計画図

土地の所在	高松市国分寺町新名字中所 910-1, 911-1の一部, 911-3, 912-1, 912-2, 913-1, 913-2, 913-3, 913-4, 921-1及び地先農道水路


E:ﾀﾁﾊﾞﾅ#23E4N2
N:
支線根開き3.5m～4.0m
E:ﾀﾁﾊﾞﾅ#23E4N1
N:
E:ﾀﾁﾊﾞﾅ#23E4
N:中新名(二)20L3
E:ﾀﾁﾊﾞﾅ#23E4N3
N:
支線根開き3.5m～4.0m
E:ﾀﾁﾊﾞﾅ#23E4N1W1
N:
E:ﾀﾁﾊﾞﾅ#23E4N4
N:
A1 FH=27.50 237.53㎡
A2 FH=27.50 232.16㎡
A3 FH=27.30 252.43㎡
A4 FH=27.30 274.67㎡
A5 FH=27.20 241.85㎡
A6 FH=27.30 254.17㎡
A7 FH=27.30
A8 FH=27.10 206.89㎡
A9 FH=27.30 258.38㎡
A10 FH=27.50 255.85㎡
公園 FH=27.20
T3(KBM) 27.145
T4-2 25.351
T1 27.413
(本津川)
建築基準法外道路
水路
道
市道中新名1号線 建築基準法第42条第1項1号道路
分離帯標識
パリカー 2ヵ所
ベンチ 2基

凡例

開発区域境界線	
A1 FH= ㎡	宅地番号 計画高 敷地面積／開発道路 道路面積
	量水器 宅地内給水管PP20
	集水桝(グレーチング t-25 間隔20m以内) 取付管 VU150(全巻) i=1% 泥溜H=150
	宅地内雨水最終桝(鋳鉄有孔蓋) 泥溜 H=150 取付管 VU150 i=1%
	宅地内汚水最終桝 φ200 インバート施工 取付管 VU150 i=1%
	1号マンホール インバート施工 T-25 浮上防止型 マンホール蓋とう鍵き手使用
←	流水方向
▨	L型擁壁隅角部の補強範囲

- PRP(リブ付硬質塩化ビニール管)
- 車両通行部分で土被り0.6m未満は、管を鉄筋コンクリート全巻保護する。
- 構造物を設置しない開発区域界には、境界標識を設置する。
- 完了公告後みなし年数内に申請区域に接して宅地として利用する場合は高松市と協議する。
- 開発協議の対象は最終桝から1次放流先までとする。
- KBM(TP表示)
- 電柱を開発道路内に設置しない。
- マンホール鉄蓋は浮上り防止の高松市型(汚水)汎用品(雨水)を使用する。
- マンホールでの管きょ接続の削孔端との間隔(削り代)は内面側で10cm以上確保する。
- 下流側にステップを設置する。
- 調整リングによる調整は最大H=200mmまで、調整モルタルによる調整は20mmから49mmの範囲とする。
- 取付管の勾配は1%以上とし断面方向の接続位置は本管の中心線より上方とする。
- 宅内排水管の土被りを20cm以上確保する。
- 道路と宅地との境界に1mのレベル部分を作る。
- 宅地の水及び土砂が道路に流出しないようにする。
- 30cm未満の高低差に用いる土留め壁は、審査対象外であり設計者の判断による。

最終桝の形状寸法(雨水)

形状寸法	用途
内径30cm円形または内のり 30cm×30cm	取付内径150mm 深さ80cm以下
内径35cm円形または内のり 35cm×35cm	取付内径150mm 深さ90cm以下
内径40cm円形または内のり 40cm×40cm	取付内径150mm 深さ100cm以下
内径45cm円形または内のり 45cm×45cm	取付内径150mm 深さ120cm以下

その他費用

・ゴミステーション設置等費用	30,000円
・床版設置等費用	11,000円
・水路清掃費用(30年分)	30,000円
・下水道受益者負担金	150円／㎡

縮尺 1:300

開発許可年月日
第 号
令和 年 月 日

申請者
ヴァレリ株式会社
代表取締役 三宅 正高

作成者住所・氏名
高松市松縄町1045番地5
行政書士 谷澤 幸則